

## ○令和元年度事業内容

## ① 総会

令和元年度総会

日時：令和元年6月2日（日）午前10時～

場所：和泉市人権文化センター1階大集会室

議題 1. 平成30年度事業報告

2. 令和元年度事業計画

## ② 企画運営会議

回	日時 / 場所	主な議題
第1回	日時：令和元年 10月18日（金） 9：30～11：30 場所：和泉市コミュニ ティセンター1F 大集会室	議 事 （1）総会協議事項についての振り返り 報告事項 （2）7月～10月の活動報告 1) 活動概況報告 2) 個別活動報告 ① 環境保全活動 ② 保全活動ミーティング ③ 信太山里山講座 ④ 緑の自然観察会 ⑤ 湿地保全調査 ⑥ 広報PR 協議事項 （3）公園整備計画 1) 今年度の整備計画 2) 利用形態に基づく各施設の検討 ① 活動拠点施設 ② トイレ （4）市道信太5号線関連（ロードキル対策施設）
第2回	※新型コロナウイルス による感染症の拡大 防止のため書面開催  令和2年3月19日（木） 文書送付 27日（金） 回答締切	議 事 報告事項 （1）令和元年度和泉市信太山丘陵市有地公園協議会活動報告 協議事項 （1）開園前の利用（暫定利用）の開始について （2）第1期開園について （3）活動拠点施設の配置について （4）2020年度の保全活動ミーティングと事業・計画ミーティ ングの取組について ・参考資料1 個別活動報告資料 ・参考資料2 事業・計画ミーティングで使用した資料

### ③ 利用調整会議

#### 1) 利用調整会議

※7月以降は、保全活動ミーティングと事業・計画ミーティングになった。

参加人数、団体、場所および内容については以下のとおりである。

実施日	実施場所	参加人数	団体	内容
H31.4.20(土) 13:00～ 15:00	信太山丘陵 里山自然公園	10	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ	・今年度の保全活動計画の確認 ・里山講座内容について など
R元.5.6 (月・祝) 13:00～ 15:00	同	15	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・いずみ環境くらぶ	・今年度の保全活動の確認 ・里山講座スケジュール ・一部開園 ・セルフガイドブックについて など
R元.6.2(日) 15:00～ 16:00	同	17	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・ガールスカウト大阪府第28団	・次回の保全活動の確認 ・道づくりの階段設置場所の確認 など

#### 2) 保全活動ミーティング

参加人数、団体、場所および内容については以下のとおりである。(活動時間 ;12:45～14:45)

実施日	実施場所	参加人数	団体	内容
R元.7.20(日)	信太山丘陵 里山自然公園	8	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・いずみ環境くらぶ	①草原の環境に生息するジャノメチヨウの生態に合わせた草刈り ②参加しやすい保全活動ミーティング ③道づくりにおける階段整備
R元.9.1(日)	同	10	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・ガールスカウト大阪府第28団	①道づくりにおける階段整備の具体化 ②活動時におけるトイレの確保 ③11月からの環境保全活動開始時間の変更
R元.10.6(日)	同	13	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ	①今後の保全活動(午後の活動) ②保全活動Mの進め方
R元.11.3(日)	同	15	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・ガールスカウト大阪府第28団	①今後の保全活動 ②都市緑化フェアを終えて ③大阪自然史フェスティバル ④道づくり
R元.12.1(日)	同	19	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・ガールスカウト大阪府第28団	①今後の保全活動 ②自然観察会 ③スケジュール、自主活動
R2.1.5(日)	同	10	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ	①今後の保全活動(午後の活動) ②保全活動ミーティングの進め方
R2.2.2(日)	同	14	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・ガールスカウト大阪府第28団	①今後の保全活動 ②自然観察会 ③スケジュール、自主活動
R2.3.3(日)	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止			

### 3) 事業・計画ミーティング

令和元年度7月以降、計3回実施した。

参加人数、団体、場所および内容については、以下のとおりである。

実施日	実施場所	参加人数	団体	内容
R元.9.16 (月/祝)	信太の森 ふるさと館	17	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和元年度の整備計画について ・施設計画(活動拠点施設、トイレ)について  ・市道信太5号線関連
R2.1.10(金)	和泉市役所	13	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・暫定利用エリア及び第1期開園エリアに ついて ・施設整備計画について ・整備スケジュールについて
R2.1.17(月)	和泉市役所	12	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・第2回事業・計画ミーティングの振り返り ・暫定利用エリアについて

#### ④ 環境保全活動

参加人数、団体、活動場所および活動内容については以下のとおりである。

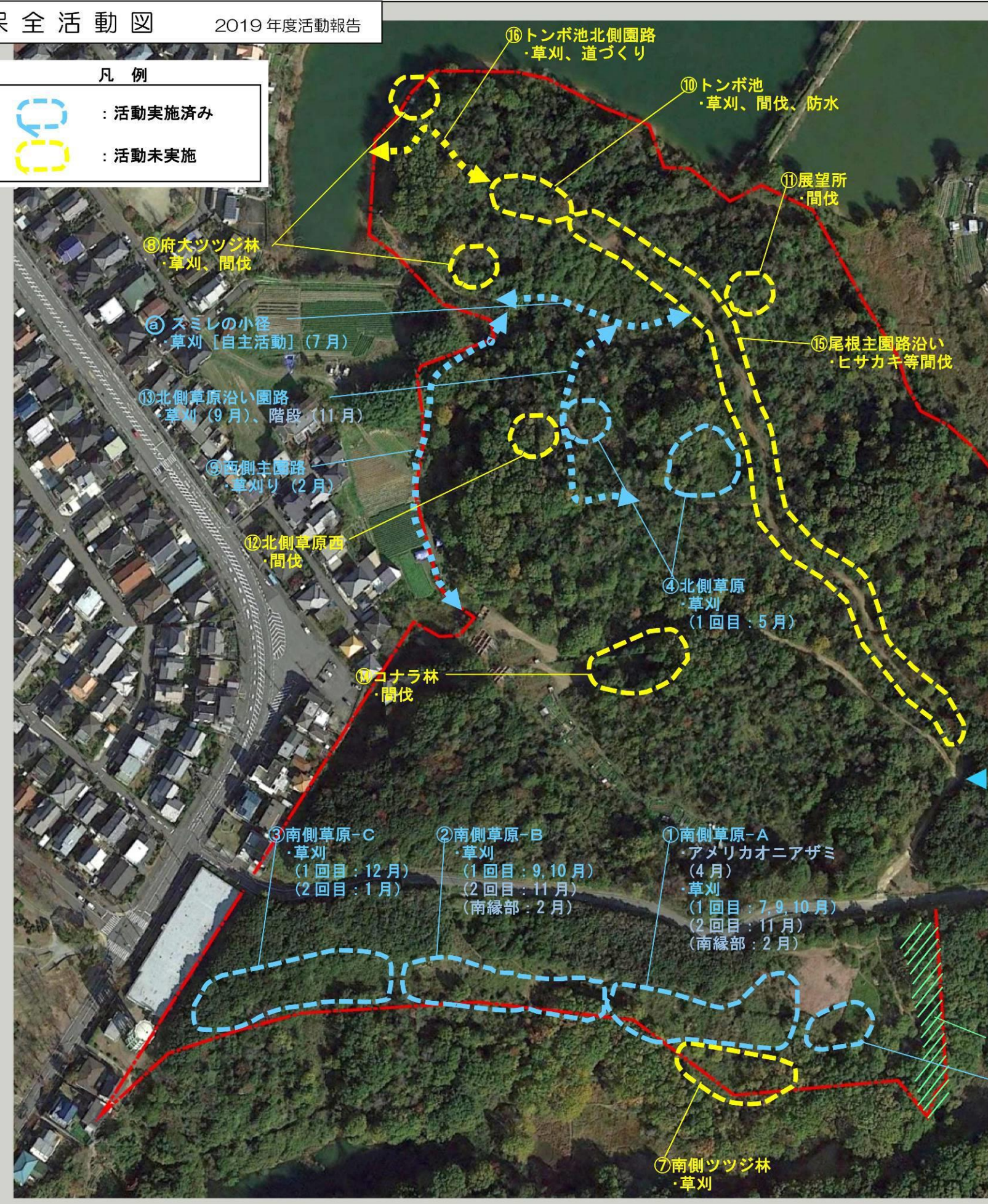
時間;4月～10月 9:00～12:00  
6月 13:30～15:00  
11月～2月 10:00～12:00

実施日	活動名称	参加人数	団体	活動場所および活動内容
H31.4.20(土)	第41回 保全活動	32	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・学生(泉大津高校)	①南西側草原エリアのアメリカオニアザミの駆除 ②竹林エリア付近の山道のネザサ等の草刈と雑木の伐採
R元.5.6 (月/祝)	第42回 保全活動	52	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・いずみ環境くらぶ ・学生(泉大津高校、近畿大学)	①尾根筋草原エリアのネザサ刈などの草刈 ②竹林エリアのハチクの間伐
R元.6.2(日)	第43回 保全活動	43	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・学生(泉大津高校等) ・ガールズウト大阪府第28団	①増田先生、藤原先生、田丸氏、三輪氏による信太山の自然に関するレクチャー ②道づくりの階段設置場所の確認
R元.7.20(日)	第44回 保全活動	43	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・学生(泉大津高校、大阪府立大学)	①南西側草原エリアのネザサ刈などの草刈 ②信太5号線沿いの美化活動
R元.9.1(日)	第45回 保全活動	36	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・里山講座受講生	①南西側草原エリアのネザサ刈などの草刈 ②緑の自然観察会の観察ルートの草刈り
R元.10.6(日)	第46回 保全活動	24	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・学生(泉大津高校等)	①南西側草原エリアのネザサ刈などの草刈 ②メリケンカルカヤの除草
R元.11.3(日)	第47回 保全活動	37	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・いずみ環境くらぶ ・学生(泉大津高校等)	①南西側草原エリアのネザサ刈などの草刈など
R元.12.1(日)	第48回 保全活動	28	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・いずみの環境くらぶ ・ガールスカウト大阪府第28団	①南西側草原エリアのネザサ刈などの草刈など
R2.1.5(日)	第49回 保全活動	36	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ	①南西側草原エリアのネザサ刈などの草刈
R2.2.2(日)	第50回 保全活動	39	・NPO信太の森FANクラブ ・NPOいずみの国の自然館クラブ ・学生(泉大津高校等)	①尾根沿い草原エリアのネザサ刈などの草刈
R2.3.3(日)	第51回 保全活動	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

保全活動図

2019年度活動報告

- 凡例
-  : 活動実施済み
  -  : 活動未実施



※赤文字：予定変更した項目

6/2: 雨活動無し  
雨後のため集草できず  
新型コロナの影響で中止

活動予定月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
【定例】①南側草原-A	●		○	●		●	●				●	○
②南側草原-B				●		●	●	●	○		●	
③南側草原-C						●			●	●		
④北側草原(草刈)		●									○	
⑤竹林		●	○									
⑥竹林(道・草刈)	●											
⑦南側ツツジ低木林				○								
⑧府大ツツジ低木林						○						
⑨西側主園路										●		
⑩トンボ池						○						
【新規】⑪展望所							○					
⑫北側草原西(間伐)		○										
⑬北側草原園路(階段)							○	●				
⑭コナラ林								○				
⑮尾根主園路沿い間伐	未定											
⑯トンボ池北側園路	未定											
⑰かご作り用クズ採り							●					
【自主】② スミレの小径				●								
【里山講座】草刈実習											☆	



⑤ 信太山里山講座

1) スケジュール

	日 時	テーマとねらい(内容等)	講 師
基礎講座 (必修)	R 元年 8月4日 (日) 10:00~ 15:00	開会オリエンテーション等 開講式、挨拶、趣旨説明 講座:「里山自然公園について」 ~里山の楽しみ方~ ・公園として保全・活用する信太山丘陵市有地の経緯や公園の理念・方針などについて理解してもらう。 ・信太山丘陵市有地の里山環境の概要について理解し、公園づくりのためには継続して人の手を入れる必要性がある ・保全活動のための湿地とふれあう際の心がけ	(進行:事務局等)  藤原 宣夫氏 大阪府立大学大学院 教授
実践学習 (必修)	R 元年 12月1日 (日) 10:00~ 12:00	『保全活動の実施について』 信太山丘陵の自然環境や里山的環境の保全についての説明や外来種や希少な植物、危険な生き物などの公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ、先進的に里山活動を行っている事例を見学し、公園づくりの技術やノウハウを学ぶ。  『公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ』 公園づくりのための具体的な作業を体験してもらうことで、活動の意味や安全確保のポイントなどを理解してもらう。	田丸 八郎氏 NPO 信太の森 FAN クラブ  三輪健一郎氏 NPO いずみの国 自然館クラブ
自然観察会 (選択)	R 元年 9月16日 (月/祝) 10:00~ 14:00	・信太山丘陵里山自然公園及び惣ヶ池湿地の植物や生き物について学ぶ。	NPO 信太の森 FAN クラブ  NPO いずみの国 自然館クラブ
	R2 年 2月23日 (日/祝) 10:00~ 12:00	・信太山丘陵里山自然公園の代表的な希少生物であるカスミサンショウウオについての惣ヶ池湿地における生き物調査。	NPO 信太の森 FAN クラブ  NPO いずみの国 自然館クラブ
事例見学会 (選択)	R 元年 10月22日 (火/祝) 10:00~ 15:00	・先進的に里山活動を行っている事例を見学し、公園づくりの技術やノウハウを学ぶ。 ・里山の保全活動 候補地(孝子の森:大阪府泉南郡岬町)	みさき里山クラブ代表
自然クラブ 実践学習 及び 保全活動 (選択)	R 元年 11月3日 (日/祝) 10:00~ 12:00	・信太山丘陵里山自然公園のツルを利用したツルかごの作製を行った。	協議会員
	R2 年 2月2日 (日) 10:00~ 12:00	・信太山丘陵里山自然公園の竹を使用し、掲示板を作製した。	ガールスカウト 大阪府第28団

2) 信太山里山講座チラシ (表面)

### 応募要領

**応募対象**

- 信太山丘陵里山自然公園の取組みに賛同していただける方
- 必修3講座および選択から1講座以上の合計4講座以上を受講いただける方

※やむを得ず欠席された場合は補講等のご案内をさせていただきます。

**参加費用** 無料

**定員** 30名(先着順)

**応募締切** 【2019年7月28日(日)】消印有効

※先着順のため、定員に達した場合参加をお断りする場合がございます。

**お申込方法**

参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・選択する講座番号を明記し、はがき、FAXまたは市のホームページの公園緑地課問い合わせフォームにて、「信太山里山講座参加希望」とご記入の上、下記宛先にお申込みください。

※「参加のご案内」の発送をもってお知らせ致します。

**お申込み・お問合せ先**

〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号  
和泉市公園緑地課「信太山里山講座」係  
TEL: 0725-99-8139 FAX: 0725-45-9352  
E-mail: kouryoku@city.osaka-izumi.lg.jp

**FAX: 0725-45-9352**

FAXの場合は、右を切り離してお送りください。

ふりがな お名前	年齢	歳	性別	男・女
〒	選択講座 番号	1・2・3・4 ○をつけてください		
電話番号	FAX			
ふりがな お名前	年齢	歳	性別	男・女
〒	選択講座 番号	1・2・3・4 ○をつけてください		
電話番号	FAX			

※記載された個人情報については、本講座の運営のみに利用し、適切に管理いたします。

**開催場所**

和泉市コミュニティセンター  
和泉市役所隣  
JR阪和線「和泉府中駅」より徒歩約10分

信太山丘陵里山自然公園予定地  
南海バス北信太駅前より「鶴山台方面」行き乗車  
「鶴山台4丁目」下車 徒歩数分

※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



QRコードで読み取り/印刷のみの利用

あと5年!

信太山丘陵里山自然公園 2024年開園予定

# 信太山里山講座

令和元年度  
受講生募集

先着 30名限定

受講料無料

自然とふれあえる  
新しい公園づくりに  
参加しませんか?

自然観察会やクラフト作り、  
保全活動などの知識や技術が  
学べます!

主催 和泉市信太山丘陵市有地公園協議会

(裏面)

### 講座内容とスケジュール

必修3講座および選択から1講座以上の合計4講座以上を受講してください。  
※やむを得ず欠席された場合は補講等のご案内をさせていただきます。

**必修**

**基礎講座**

日時: 2019年8/4(日)  
13:00 ~ 15:00  
場所: 和泉市コミュニティセンター  
講義オリエンテーション  
信太山丘陵里山自然公園について  
~里山の楽しみ方~  
講師: 藤原宣夫(大阪府立大学大学院教授)

**実践学習**

日時: 2019年12/1(日)  
9:00 ~ 12:00  
(雨天予備日: 12/7(土))  
場所: 信太山丘陵里山自然公園  
公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ  
講師: 三輪雅一郎(POいずみの自然観察クラブ)  
保全活動の実践について  
講師: 田丸八郎(NPO里山の自然クラブ)

**自然観察会**

日時: 2020年2/23(日・祝)  
10:00 ~ 12:00  
(雨天予備日: 2/29(土))  
場所: 信太山丘陵里山自然公園  
自然観察と自然クラフトの実践  
講義オリエンテーションの開催  
講座の全開催を修了された方には、「修了証書」をお渡しします。  
※講座内容は変更になる場合があります。

### 信太山丘陵里山自然公園とは?

和泉市の北部地域に広がる信太山丘陵一帯は、市街地の近くでありながら貴重な湿原や草地といった多様な自然環境が維持されてきました。現在も、貴重な湿地や草地が残され、カスミシキウオウ(絶滅危惧1類: 大繁殖)をはじめ、多数の稀少な動植物の生息が確認されており、貴重な自然環境が残っています。

自然とふれあえる公園をめざしています。

**選択**

(下から)1講座以上を選んでください

**1 自然観察会**

日時: 2019年9/16(月・祝)  
10:00 ~ 12:00 (雨天中止)  
場所: 信太山丘陵里山自然公園  
自然史・植物・野鳥の観察

**2 事例見学会**

日時: 2019年10/22(火・祝)  
10:00 ~ 14:00 (雨天決行)  
場所: 華子の森(大阪府泉南郡岬町)  
参加費: 実費500円

**3 保全活動及び  
自然クラフト実践学習**

日時: 2019年11/3(日・祝)  
9:00 ~ 12:00  
(雨天予備日: 11/9(土))  
場所: 信太山丘陵里山自然公園  
自然クラフト実習  
講師: 園芸委員会

**4 保全活動及び  
自然クラフト実践学習**

日時: 2020年2/2(日)  
9:00 ~ 12:00  
(雨天予備日: 2/8(土))  
場所: 信太山丘陵里山自然公園  
自然クラフト実習  
講師: ガールスカウト大阪府第28団

市民の憩いの場  
散歩やランニングなど  
リフレッシュや憩いづくりの場

自然体験の場  
保全管理や自然観察会等の  
自然を活用した様々な  
プログラムの提供

環境学習の場  
市内小中学校の  
自然体験等の受け入れ

和泉市信太山丘陵市有地公園協議会について

公園協議会は、保全活動に参加している方や、専門家、市などで構成されています。自然環境の保全とこれからの公園づくりについて公民協働で取り組んでいます。

一緒に活動しませんか?

保全活動

- ネゼサの除草
- クラフトづくり

自然観察会

- 植物の自然観察会
- 生きもの観察会

7

### 3) 信太山里山講座の実施報告

#### (1) 基礎講座〔必修〕

○日 時：令和元年8月4日(日) 13:00～15:00

○場 所：和泉市コミュニティセンター

○受講生：参加者32名(里山受講生10名、協議会員14名、事務局8名)

○内 容：・オリエンテーション

・講義：テーマ「里山自然公園について～里山の楽しみ方～」

公園として、保全・活用する信太山丘陵市有地の経緯や公園の理念・方針、また、信太山の里山環境の紹介や保全上の問題等について説明があった。

○講 師：藤原 宣夫氏 (大阪府立大学大学院 教授)



#### ○スタッフ資料

##### [スタッフタイムテーブル・役割分担]

時間	カリキュラム	担当・講師等	内容
12:00	スタッフ集合	公園緑地課(村地、野間口) 環境保全課(関、平田) ヘッズ(田中、松原)	・スタッフ集合
12:05 ～ 13:00	会場設営 受付開始(12:30より)	公園緑地課(村地、野間口) 環境保全課(関、平田) ヘッズ(田中、松原)	・受付担当は受付名簿の名前を確認。 ・受講者に名札に名前を書いてもらい、首から提げてもらう。
13:00 ～ 13:10 (10分)	『開会オリエンテーション等』 ・開講式 ・事務局による趣旨説明	※進行：野間口 記録 松原 藤原先生 公園緑地課 村地	・開催趣旨等を含め講座スケジュール、受講後までの流れと、当日の予定を説明(村地)
13:15 ～ 14:40 (90分) ※休憩5分程度含む	■講座 信太山丘陵里山自然公園について～里山の楽しみ方～ ■講師 藤原宣夫氏 (大阪府立大学大学院教授)	藤原先生 記録 松原	・公園として保全・活用する信太山丘陵市有地の経緯や公園の理念・方針など ・他事例を含めた信太山丘陵里山自然公園の楽しみ方など
14:40 ～ 15:00 (15～20分)	質疑応答	※進行 野間口 記録 松原  マイク 松原、村地	
15:00頃	『終了』		後片付け

##### [準備物一覧]

項目	概要	数量	準備者	
配付資料	講座資料	①講座テキスト ②保全活動日記(4～6月号) ③里山自然公園チラシ	参加者人数+予備 (新規受講生6名) 30部	ヘッズ
	スクリーン		1台	和泉市
	プロジェクター		1台	和泉市 ヘッズ (予備)
会場設営	電源延長コード		1本	和泉市 ヘッズ (予備)
	ノートパソコン		1台	ヘッズ
	レーザーポインタ		1本	ヘッズ
	ICレコーダー		1台	ヘッズ
	会場案内貼紙	A3 タテ (施設入口、会場入口)	各2枚	ヘッズ
	講師名紹介貼紙	A3 タテ	1枚	ヘッズ
	講師用お茶	ペットボトル	1本	ヘッズ
受付	受付名簿		1部	和泉市
	受付案内貼紙	A3 タテ	1部	ヘッズ
	広報アンケート 選択肢の用紙	A4	1部	ヘッズ
	ネームホルダー		参加者人数+予備	ヘッズ
	名札紙		参加者人数+予備	ヘッズ
その他	名札用ペン		5本	ヘッズ
	デジタルカメラ	写真記録用	1台	ヘッズ
	養生&セロテープ ・ボールペン、鉛筆 ・カッター ・マジック ・のり・付箋 ・ホッチキス ・コピー用紙 A4・A3	貼紙等を貼る用他 出席者用	1巻	ヘッズ



(2) 自然観察会(緑の自然観察会)〔選択講座〕

○日 時：令和元年9月16日(月/祝) 10:00~12:00

○場 所：信太山丘陵里山自然公園

○受講生：参加者55名(一般参加者38名、里山受講生4名、協議会員13名)

○内 容：参加者をA~D班の4班に分け、南西側草原エリア、惣ヶ池湿地を回った。  
講師は、昆虫や植物の解説パネルを提示し説明を行った。

○講 師：協議会員



(3) 事例見学会〔選択講座〕

○日 時：令和元年10月22日(火/祝) 10:00~14:00

○場 所：大阪府泉南郡岬町 孝子の森

○受講生：参加者39名(里山受講生6名、協議会員33名)

○内 容：・「みさき里山クラブの運営について」  
・「クラブの沿革及び立ち上げ当初の事等について」

里山の保全活動や維持管理方法、管理運営体制の説明を受けた。また、展望台やアスレチックなど、現地の案内により信太山の参考とすることができた。

○講 師：・福永 恭啓氏

・徐 氏



○里山講座（孝子の森 事例見学会）感想

- ・アスレチックや料理（焼いたり煮炊きする）しているところが良かった。
- ・60万円かかった展望台を作ったり、子どものブランコがあったり、平均台やシーソーも良かった。子どもが遊んでいる姿がよい。
- ・資金がないという話で、資金の捻出の仕方があるのではないかと思うので、開園を待たずにハウスやトイレを建ててほしい。
- ・山野草や野菜、木を切る人などボランティアとしてあるべき姿であると思う。
- ・山ならではのツリーハウスなど、子どもの頃には秘密基地などはあこがれていたもので、取り入れていきたい。これからの若い世代にきっかけづくりをしていきたい。
- ・個人がやりたいことをだしていくことのできる環境づくりをしたい。
- ・展望台もあるので、宴会などもしてみたい。
- ・正しい里山クラブのあるべき成功事例だと思う。自由なところも良いし、制約なしで良いのだろうが、信太山は都市公園法や基準法もあるので、少しでもこの形に近づけていきたい。（見本となっている）
- ・ボランティアとしてあるべき姿に思う。
- ・年齢が高いけれど、皆さんいきいきしている。
- ・楽しむというきっかけづくりがよかった。
- ・楽しくわきあいあいで、得意分野を役割分担している。



展望台



焼き芋づくり



みんなで昼食



ミーティング



アスレチック

(4) 保全活動及び自然クラフト実践学習〔選択講座〕

○日 時：令和元年11月3日（日/祝） 10:00～12:00

○場 所：信太山丘陵里山自然公園

○受講生：参加者9名（里山受講生5名、協議会員4名）

○内 容：信太山丘陵里山自然公園のツルを利用したツルかごの作製を行った。

○講 師：協議会員



(5) 実践学習〔必修講座〕

○日 時：令和元年12月1日（日） 10:00～12:00

○場 所：信太山丘陵里山自然公園

○受講生：参加者9名（一般参加4名、協議会員5名）

○内 容：①保全活動について

②公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ

器具や機械の安全な使い方についての説明を行い、その後、参加者が実際に刈払機を使う体験を行った。

○講 師：①協議会員 田丸 八郎氏（NPO 信太の森 FAN クラブ）

②協議会員 三輪 健一郎氏（NPO いずみの国の自然館クラブ）



(6) 保全活動及び自然クラフト実践学習〔選択講座〕

- 日 時：令和2年2月2日(日/祝) 10:00~12:00
- 場 所：信太山丘陵里山自然公園
- 受講生：参加者18名(一般参加11名、協議会員7名)
- 内 容：竹の間伐材を使ったサインボードづくり
- 講 師：ガールスカウト大阪府第28団



(7) 修了証書の授与

修了証書は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により修了式は行わず、3月末に和泉市より全受講生に対して郵送にて届けた。

⑥ 自然観察会

1) 「緑の自然観察会」

<b>場所</b> 信太山丘陵里山自然公園、惣ヶ池湿地	<b>日時</b> 2019. 9. 16 (月/祝) 10 : 00～12 : 00	<b>参加人数</b> 一般参加者 38 名 協議会員 13 名 里山受講生 4 名
<b>主催</b> 信太山丘陵市有地公園協議会		<b>講師</b> いずみの国の自然館クラブメンバー 信太の森 FAN クラブメンバー
<b>実施概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者をA～Dのグループの班分けを行い、班ごとに講師を配置し、南西側草原エリア、惣ヶ池湿地、尾根筋草原エリアの3コースを順番に回った。</li> <li>この観察会で確認された昆虫や植物の中で、大阪府レッドリスト2014に指定されているものは以下の通りである。(リストは次頁以降に掲載)                      昆虫:ニホンアカガエル(絶滅危惧Ⅱ類)、ヒメアカネ(準絶滅危惧)                      植物:コバナワレモコウ(絶滅危惧Ⅰ類)、コモウセンゴケ(準絶滅危惧)</li> </ul>		
		 <p>ジャノメチョウ</p>
<p>ムカゴニンジン</p>	<p>キキョウ</p>	 <p>ニホンアカガエル</p>
		

2) 「生きもの観察会」カスミサンショウウオの卵のう調査

日時：令和2年2月23日(日) 10:00～12:00

場所：信太の森 惣ヶ池湿地

※新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

⑦ 湿地調査 (パワーポイントで説明)

⑧ 広報活動

公園づくりのパートナーや開園後の公園利用者を増やすことを目的に市のイベント等において、PRブースを設置し、和泉市信太山丘陵里山自然公園に関するプロモーション活動を行った。

1) いずみいのちの森 The Final&都市緑化フェア

日 時：令和元年 11 月 2 日（土） 10 時～15 時

場 所：黒鳥山公園

主 催：いずみいのちの森実行委員会、都市緑化フェア実行委員会

内 容：信太山丘陵里山自然公園および活動の紹介を行い、里山講座募集のチラシと公園紹介チラシを配布して里山講座などのPRを行った。

**ふれあいコーナー**  
クラフト体験  
読菜カラーサンド  
ハーバリウム etc

竹クラフト体験  
(いずみいのちの森の会)

**ワールド牧場 移動動物園**

**飲食コーナー**  
ウップ カフェ タンニャワード  
ザ・ベストケバブ びんちろか  
CAFE MANO あんぐっと

**木工販売コーナー**  
こどもゲームコーナー  
バルーンアート無料配布  
まどあて わなげ

**10万本達成！**  
記念植樹・鎮守の森植樹祭  
**いずみいのちの森 The Final & 都市緑化フェア**  
2019.11.2(土) 黒鳥山公園  
10:00～15:00  
小雨決行・荒天中止

**ステージイベント**  
各種団体の演奏

ステージスケジュール	
10:00	式典 開会式
11:15	上代幼稚園 和太鼓
11:45	和泉中学校 吹奏楽部
13:00	聖々開始幼稚園 鼓笛
	ひばり幼稚園 和太鼓・鼓笛
14:00	大道芸人によるショー
14:30	伊奈木紫乃歌謡ショー & 大抽選会

※雨天時中止になる場合もあります

主催：いずみいのちの森実行委員会 都市緑化フェア実行委員会

チラシ表

**【会場アクセス】**

陸上自衛隊 信太山駐屯地

※ 当日は車両の入口が変更になっております。

車両入口

黒鳥山公園

会場

車両出口

和泉市消防本部

至山荘町

至府中町

至国道480号

イベント開催中は 駐車場無料

チラシ裏



本協議会ブース



会場の様子



2) 大阪自然史フェスティバル 2019

日 時：令和元年 11 月 16 日（土）～17 日（日） 9 時 30 分～16 時 30 分

場 所：大阪市立自然史博物館

主 催：認定特定非営利活動法人大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館、  
関西自然保護機構

内 容：自然関連のサークル、地域の自然保護団体などが活動を紹介し、交流を深め、  
大阪の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知るイベントである。  
本協議会ブースは信太山丘陵里山自然公園および活動の紹介パネルを掲示し、ツル  
で作ったクラフトなどを展示するとともに保全活動の紹介チラシと併せて P  
R を行った。また、他団体との交流により多くの団体や来場者に当該公園や活動  
概要を PR することができた。



チラシ



本協議会ブース



会場の様子

## ⑨ 公園整備計画

### 1) 開園前の利用（暫定利用）と第1期開園について

#### ①開園前の利用（暫定利用）

##### ○暫定利用の開始時期

「北東エリア、南西エリアの暫定利用の開始時期を2021年初夏とする」

2021年初夏から対象区域が開園されるまでの期間、本公園の自然環境や環境保全活動を知ってもらうことにより、本公園への理解を深め、活動への参加者を増やし、活動をより活性化させることを目的として暫定利用を予定する。

##### ○暫定利用の場所と方法

「北東エリアの暫定利用の方法は許可制とする」

暫定利用の場所は北東エリアと南西エリア（下図「エリア区分図」参照）とし、利用は主に山道を使ったガイドウォークや、草原、樹林地での自然観察会などをイメージしている。

なお、北東エリアについては、暫定利用を希望する団体、個人の申請に対して市が許可を出す許可制とする予定。

#### ②第1期開園

##### ○第1期開園の場所と時期

「2024年度に南西エリアを開園し、北東エリアは暫定利用を継続する」

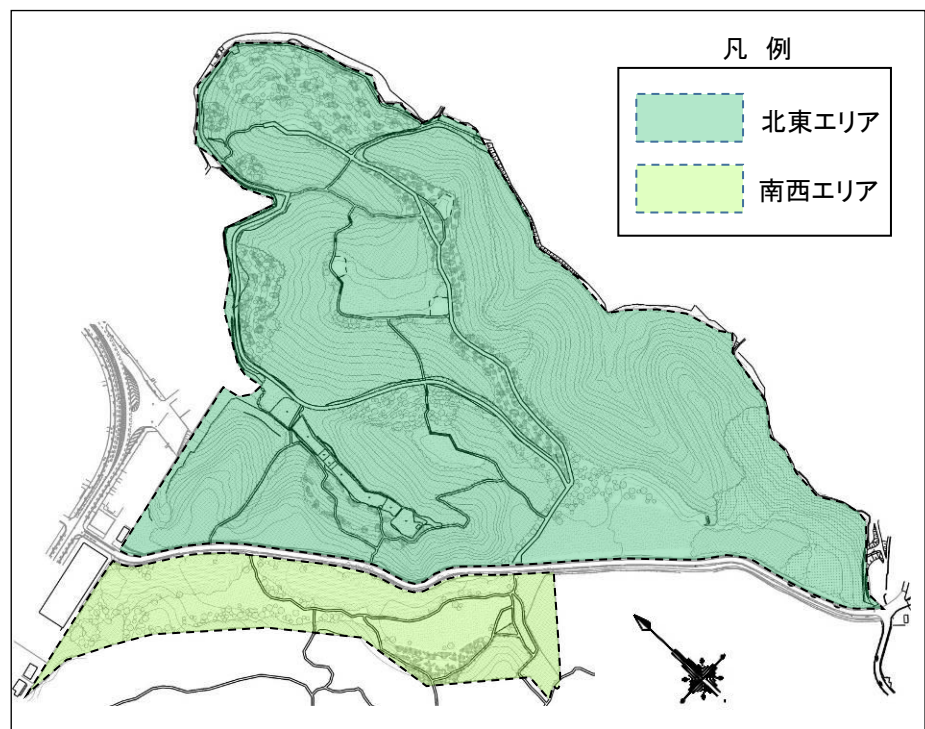
2024年度に南西エリアを第1期開園区域として開園する予定。

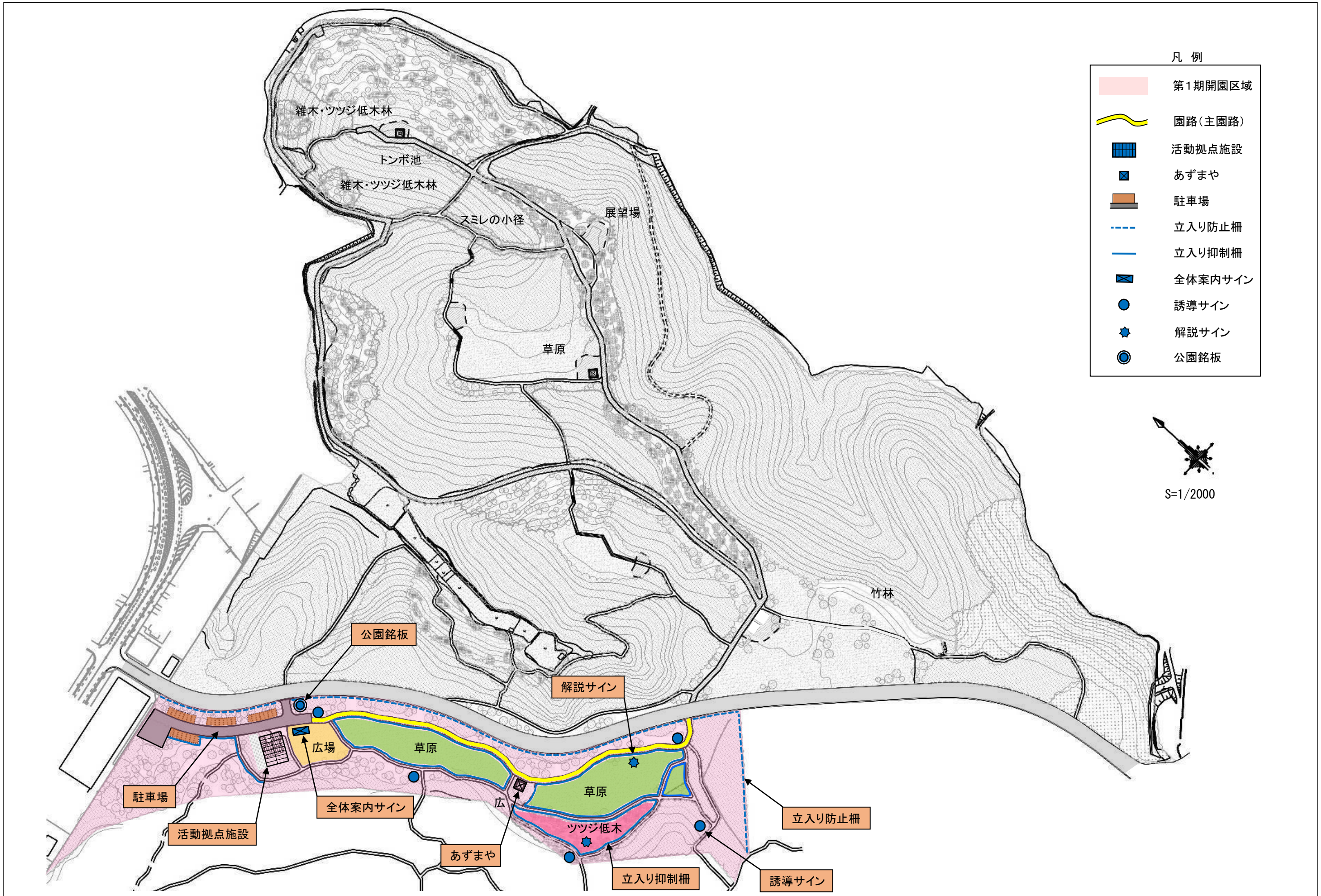
開園区域では園路や草原などを利用したガイドウォークや観察会などの自然体験や環境学習に加えて、園路を利用した散策やランニング等憩いの場として利用することができる。北東エリアについては、引き続き許可制の暫定利用の対象区域とする。

##### ○開園までに整備する施設

第1期開園までに、活動拠点施設、南西エリアの園路、あずまや、駐車場、柵、サインを市で整備する予定。

[エリア区分図]





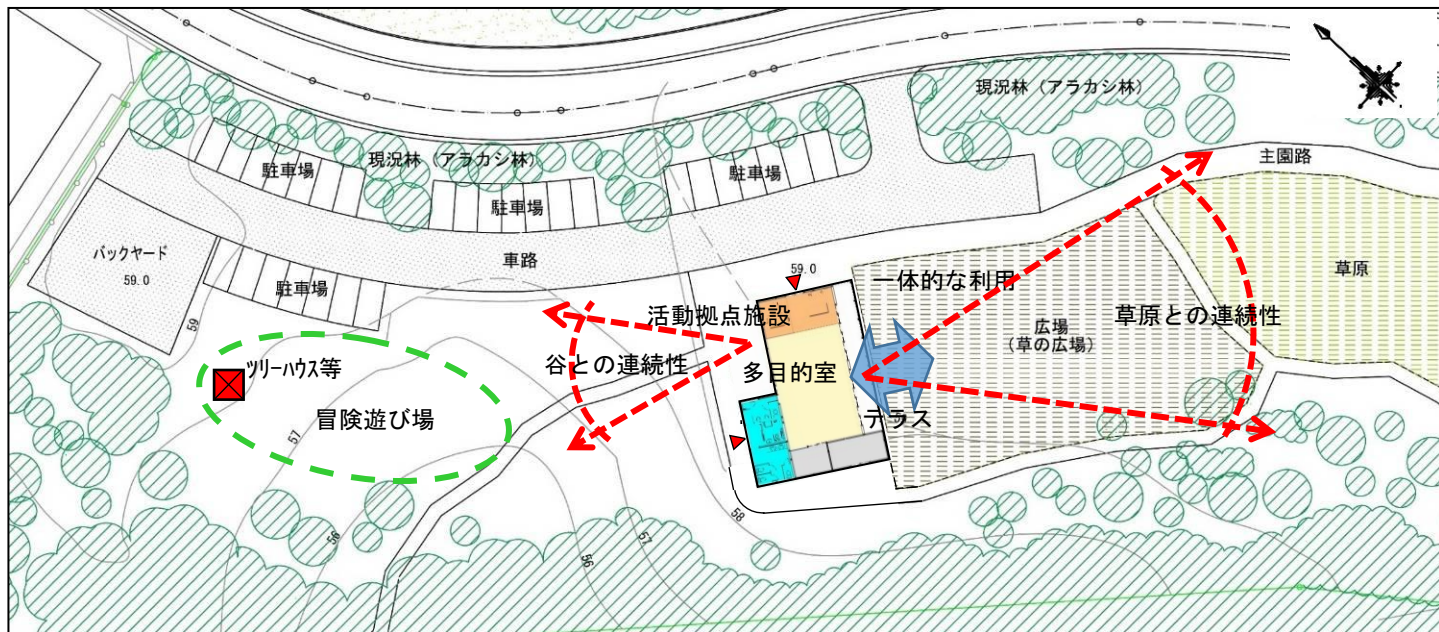
## 2) 活動拠点施設の計画について

### (1) 活動拠点施設の配置

公園入口からの利便性、草原との連続性や一体的な利用などを考慮し、下図の位置に活動拠点施設を配置する。

活動拠点施設北側の谷空間は、現況のコンクリート殻等を撤去処理した上で、地形と現況樹木を活用した子ども達の遊び場（冒険広場）として活用する。

[活動拠点施設配置計画平面図]



### ○ 将来の検討案

活動拠点施設に隣接した物見台（展望施設）や、北東エリアに繋がる空中回廊について、将来検討案として話し合っていくこととする。

[将来検討平面図]



## (2)活動拠点施設の間取

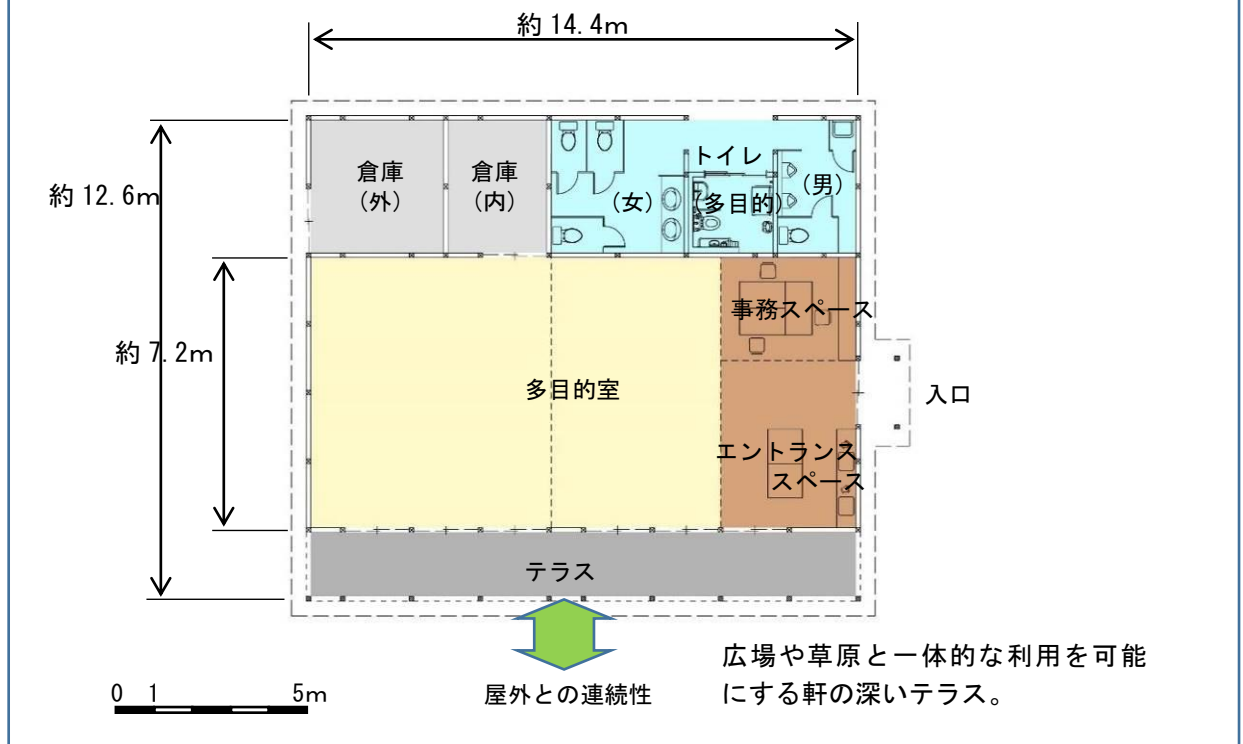
活動拠点施設の間取について、事業・計画ミーティングや企画運営会議において下記の間取案について検討した。(建築面積：約 180 m<sup>2</sup>)

活動拠点施設の間取については、今後も継続して検討していくこととした。

### [活動拠点施設間取検討案] (参考資料)

#### ○間仕切りで変化する多目的室、屋外と繋がるテラス

- ・多目的室、事務スペース、エントランススペースは一つの大きな部屋の中に配置する。
- ・多目的室は可動式の間仕切りで部屋の大きさを変化させて、多様な規模の利用に対応する。
- ・軒の深いテラスが多目的室(屋内)と草原や広場(屋外)を緩やかにつなぐ。



## (3)活動拠点施設の建築デザインの方向性

- ・里山自然公園の緑が豊かな環境や風景に馴染む建築デザインとする。
- ・木や土などの自然素材を用いた建築とする。

### [参考事例]



○兵庫県甲山森林公園



○阿寒国立公園(北海道)